

人生 100 年時代の後半の考え方

～あなたの未来を“先読み型・エンディングノート”をゆるーく作って描いてみましょう～

7月7日（水）にいかほ秀水園（群馬県渋川市伊香保町 557）にて、セミナー「人生 100 年時代の後半の考え方 ～あなたの未来を“先読み型・エンディングノート”をゆるーく作って描いてみましょう～」を開催いたしました。

講師には任意後見サポーター、高齢社会エキスパートである池田 浩氏をお呼びし、90 分間お話をいただきました。

高齢化社会において、次の高齢者予備軍ともいえる 40 代後半から 50 代にかけて「わが身が高齢者になったとき」のことを考えて生活をしていくことが重要になります。「今は元気だから」と「まだまだ関係がない年齢」と高を括るのではなく、「今だからこそ」「元気うちに」という考えで備える必要があります。



中高年問題対策協議会

<一般社団法人 日本環境保健機構>